

# RICOH



## IMAGE Transmitter 2

### 使用説明書 [操作編]

本書では、PCに接続した弊社製品と本製品を使用して撮影する手順を説明しています。

- 本製品をPCにインストールする手順とカメラとPCを接続する手順については、本製品に付属の『使用説明書 [導入編]』を参照してください。
- 本書に掲載されている画面イラストは一例です。画面表示は、お使いの機器によって異なります。

## IMAGE Transmitter 2の起動

### 1 カメラをPCに接続する

付属の『使用説明書 [導入編]』を参照

### 2 カメラの電源を入れる

### 3 デスクトップの「IMAGE Transmitter 2」アイコンをダブルクリックする



IMAGE  
Transmitter 2

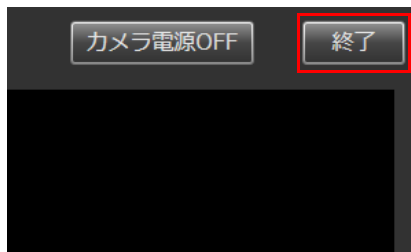
IMAGE Transmitter 2の画面が表示

#### ●注意

- カメラは、メニューの「USB接続」を「PTP」に設定してから接続してください。「MSC」に設定されていると、正常に動作しません。

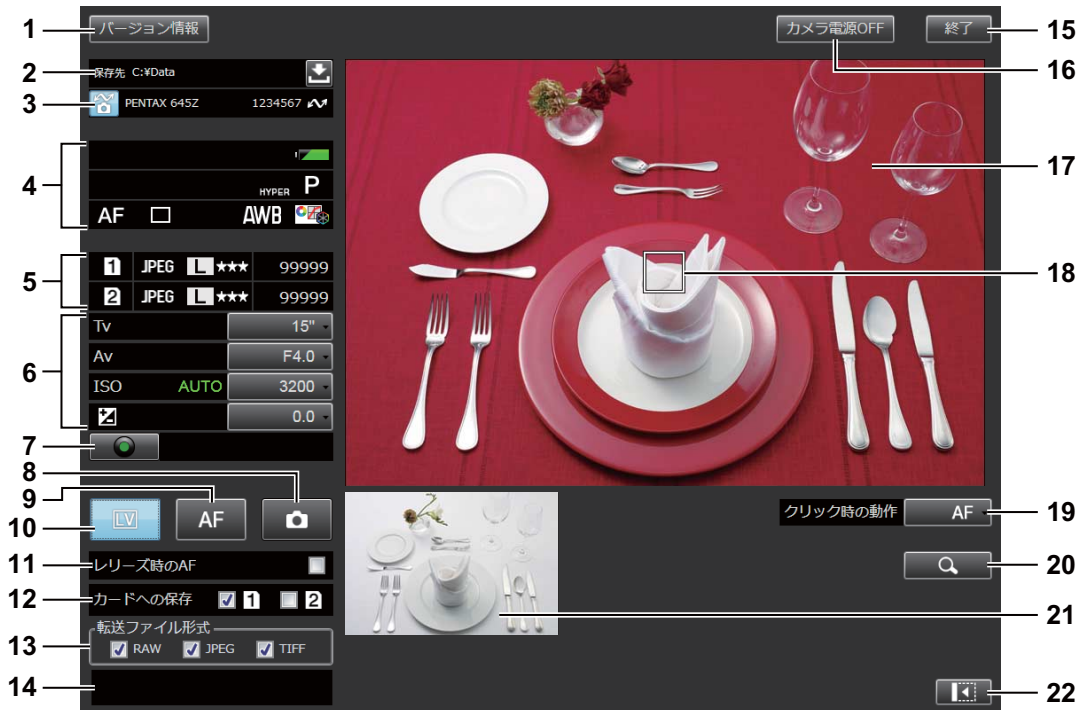
## IMAGE Transmitter 2の終了

### 1 IMAGE Transmitter 2の **終了** をクリックする



### 2 カメラの電源を切る


# IMAGE Transmitter 2の画面




## 1 バージョン情報ボタン


IMAGE Transmitter 2のバージョンを表示します。

## 2 保存先

画像の保存先が表示されます。 をクリックすると、保存先が設定できます。

## 3 カメラのモデル名／接続状態

 をクリックすると、カメラとの接続／切断ができます。

カメラが正しく認識されているときは、 が表示されます。

## 4 バッテリー残量／カメラの設定

## 5 記録形式／メモリーカードの撮影可能枚数

## 6 シャッター速度／絞り値／ISO感度／露出補正

ボタンをクリックして設定が変更できます。

## 7 グリーンボタン


カメラに割り当てられているグリーンボタンと同じ動作をします。

## 8 撮影ボタン

クリックして撮影を行います。

## 9 AFボタン

AFを行います。


カメラのAFモードにかかわらず、**AF.S**で動作します。**AF.C**のときは、IMAGE Transmitter 2でライブビューを表示しているときだけ  でAFができます。

## 10 LVボタン

ライブビューウィンドウにライブビューを表示します。

もう一度クリックすると、ライブビューが終了します。

## 11 レリーズ時のAF

にすると、 をクリックしたときにAFを行ってから撮影します。

## 12 カードへの保存

カメラ内のメモリーカードに保存しないときは  にします。

### 13 転送ファイル形式

PCに保存する画像のファイル形式を選択します。すべてのファイル形式が□になっていると、PCに画像は保存されません。

### 14 メッセージ

カメラとの通信状態やエラーメッセージが表示されます。

### 15 終了ボタン

IMAGE Transmitter 2を終了します。

### 16 カメラ電源OFFボタン

カメラをオートパワーオフの状態にします。オートパワーオフ中は、ボタンが点滅します。

電源ONにするときは、カメラ側でオートパワーオフを解除してください。


### 17 ライブビューウィンドウ

### 18 AF枠

フォーカスモードが**AF**のときにライブビュー画像をクリックするとAF枠が移動し、その位置でオートフォーカスを行います。

フォーカスモードが**MF**のときは、クリックした位置を  で拡大できます。

### 19 クリック時の動作

ライブビュー画像をクリックしたときに撮影も行うときは「AF + 」に設定します。

### 20 LV拡大ボタン


AF枠の位置を中心に拡大表示します。もう一度クリックすると、等倍表示に戻ります。

### 21 リモートレックビュー

直前に撮影／転送された画像が表示されます。

### 22 最小化ボタン

ライブビューウィンドウを閉じます。

 をクリックすると、ライブビューウィンドウが表示されます。

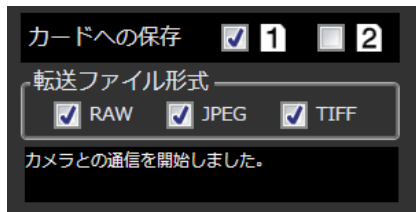
## 撮影のしかた

- 1 カメラで撮影機能を設定する
- 2 IMAGE Transmitter 2で保存先を設定する


変更するときは、 をクリックする



- 3 カードへの保存／転送ファイル形式を選択する



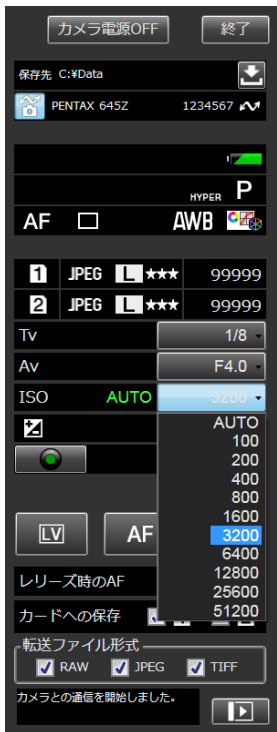
カメラで設定された「記録形式」のうち、PCに転送しないファイル形式は□にする

- 4  をクリックする



カメラの画像モニターに「リモート撮影モード中です」と表示され、画像モニターの表示が消えるライブビューウィンドウにライブビュー画像が表示

## 5 ライブビュー画像を確認し、必要に応じて露出を調整する



## 6 フォーカスを合わせる

フォーカスモードを**AF**に設定しているときは、

**AF** をクリックする



または、ライブビュー内のピントを合わせたい部分ををクリックする


フォーカスモードを**MF**に設定しているときは、カメラを操作してフォーカスを合わせる

## 7 をクリック、またはカメラのシャッターボタンを押す




画像が撮影され、画像が保存先に保存

## メモ


- IMAGE Transmitter 2でライブビューを表示しなくても撮影ができます。その場合は、ライブビューウィンドウに撮影した画像が表示されます。
- カメラが**Bモード**のとき、またはドライブモードが「連続撮影」に設定されているときは、撮影の開始時と終了時に  をクリックします。カメラまたはIMAGE Transmitter 2のどちらかで撮影の開始と終了の操作をしてください。ライブビューウィンドウ内をクリックして撮影することはできません。

## 注意

- IMAGE Transmitter 2でライブビューを表示しているときは、カメラのステータススクリーン/ライブビューは表示されません。また、カメラで露出モード以外の設定はできません。カメラの設定を変更するときは、 をクリックしてライブビューを終了してください。



- カメラが以下の設定のときは、IMAGE Transmitter 2で撮影はできません。

カメラの設定	IMAGE Transmitter 2の動作
動画撮影モード	動作しません。カメラを静止画撮影モードに切り換えてください。
ドライブモード 「多重露出連続撮影」 「インターバル撮影」 「インターバル合成」	操作できません。カメラを操作して撮影してください。 (撮影画像は、設定したおりに保存される)
ドライブモード 「リモコン」	ライブビュー表示中は、リモコンの信号を受け付けません。  をクリックしてライブビューを終了してください。

- メモリーカードに記録できない状態（撮影可能枚数「0」、メモリーカードがセットされていない等）や「カードへの保存」を□に設定しているときでも、撮影は可能です。ただし、すべてのファイル形式が□になっていてメモリーカードにも保存されない状態のときは、撮影した画像は一切記録されません。
  - 撮影画像の転送中にカメラとの接続が切断されると、画像は破棄されます。
  - カメラがAV機器とHDMIケーブルで接続されているときは、IMAGE Transmitter 2のライブビューは表示されません。
- ライブビューウィンドウ内でAFが動作するのは、中央の領域です。ライブビューウィンドウの端の方はAFが動作しません。
  - IMAGE Transmitter 2では、**P**シフトはできません。